

令和2年度 帯広市立つつじが丘小学校 学校経営方針構造図

教育理念

地域に開かれた学校づくりを推進し、子どもの学びの環境を充実させるとともに、自ら学ぶ意欲を育て、基礎基本の確実な定着を図り、たくましさや豊かな人間性の育成を目指す学校教育を創造する。

ゆとり・うるおい・ふれあいのある学校

- ◎ゆとり ・学ぶ喜びを体験させ、学ぶ意欲を高める学校 ・教師が研修を通して実践的な力量の向上に努める学校
- ◎うるおい ・明るく豊かな環境で一人一人の児童を大切にする学校 ・落ち着きとうるおいのある環境に満ち溢れた学校
- ◎ふれあい ・児童理解と一人一人の児童の居場所を保障する学校 ・共通理解、説明責任に努め、地域の信頼に応える学校

本校の教育目標

(めざす子ども像)

『心豊かに 進んで学び 生きる力を身につける つつじが丘の子』

- ◎なかよい子 (みんなへのおもいやり・・・こころ) ・自他を大切にし、思いやるやさしい子
・礼儀正しく、きまりを守る子
- ◎考える子 (べんきょうのくふう・・・あたま) ・進んで考え、判断し、解決する子
・自主的に活動し、表現できる子
- ◎たくましい子 (いのちとけんこう・・・からだ) ・心身をきたえ、進んで運動する子
・安全を考え、健康な生活を送れる子

本年度の基本方針

- (1) 「学びにわくわく」する授業づくり
 - ① 新たな学びと新鮮な気持ちで出会うことのできる授業の工夫
 - ② 指導と評価の一体化を実現させる3観点評価を踏まえた授業改革に向けた研修
 - ③ ICTを効果的に活用した教育活動の工夫
- (2) 「自分にわくわく」するメタ認知の向上
 - ① 児童自身が自らの伸びしろに期待できる基礎基本の定着と資質・能力の獲得
 - ② 自分に合った学び方のコツを身につけていく段階的自主学习の指導
 - ③ 体と心を元気にする健康教育、食育、体力の向上、明るい挨拶・返事
- (3) 「未来にわくわく」する視野の広がり
 - ① キャリア教育の視点に立った教育活動や感動のある体験学習の工夫
 - ② おびひろ市民学等を通じた社会とのつながり
 - ③ 学びと育ちの連続性を保障する小中一貫教育と地域連携教育の推進と具体化

本年度の重点テーマ

学びにわくわく、自分にわくわく、未来にわくわく

目指す子供の姿

- (1) 新たな価値との出会いを楽しみ仲間と学び合うことができる (2) 自然に明るい挨拶ができる (3) 自分を好きになり可能性を見出し他者を思いやることのできる

教育活動推進の重点

- (1) 魅力ある学校づくり ■児童・保護者・地域にとって安心感・信頼感のある学校づくり。
- (2) 教育課程 ■確かな学びを習得する教育課程の編成と実証的検証。
- (3) 学習指導 ■個に応じたきめ細やかな指導の充実。
- (4) 道徳教育 ■思いやりの心を育て、温かい人間関係を育む道徳教育の充実。
- (5) 特別活動 ■集団活動を通じた個性伸長と自主的・実践的な態度の育成。
- (6) 生徒指導 ■児童理解に努め、児童相互、児童と教師の深い信頼関係の構築。
- (7) 健康・安全 ■健康・安全に関心を持たせ、進んで実践する態度の育成。
- (8) 学年・学級経営 ■学校教育目標や経営方針の具体化による経営の充実。
- (9) 校内研修 ■指導力向上と組織的・計画的な研修の推進。
- (10) 学校評価 ■自己評価と連動した外部評価を実施による学校改善。
- (11) 特別支援教育 ■児童が安心して学校生活を送り、個々の可能性を伸ばす指導の充実。
- (12) その他の教育活動 ■日常的な取組の継続と充実。
- (13) 教職員の服務規律保持と健康管理 ■教師自身が健康管理に積極的に努めることによる教育活動の充実。